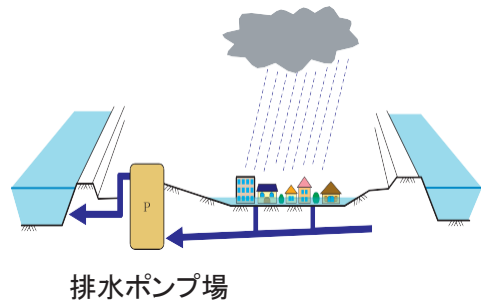


● 浸水(内水)ハザードマップで想定する浸水とは



- 下水道の雨水排水能力を超えた大雨や放流先である海や河川の水位上昇によって住宅地などの雨水を排出できないことにより発生する浸水です。
- 堤防の内側に降った雨水などを(内水)と呼ぶのに対し、堤防の外側にある河川などの水を(外水)と呼びます。
- 本地区の浸水(内水)ハザードマップでは、矢野川、宮下川、尾崎川からの外水氾濫などによる浸水は考慮していません。
- 本地区の浸水(内水)ハザードマップでは、民有地内の排水設備を考慮していません。このため、民有地内については実際の浸水被害と異なる可能性があります。



- 大雨などによって河川が増水し、堤防が決壊したりあふれたりする氾濫を外水氾濫(洪水)といいます。これによる浸水想定区域については、「洪水ハザードマップ」をご覧ください。

洪水ハザードマップ アドレスについて
 広島市ホームページ(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>) >
 暮らし・手続き > 防災・防犯・安全 > 防災情報サイト > 災害に備える >
 ハザードマップ > 広島市洪水ハザードマップ

● 情報の入手先

関連情報はテレビやラジオのほかにも下記などから入手できます。

● 気象、防災に関する情報

- ・広島県防災Web アドレス <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/>
- ・広島地方気象台 アドレス <http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/>

● 広島市の防災及び避難に関する情報

- ・広島市防災ポータル アドレス <http://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>
- ・広島市防災情報メールなど 広島市ホームページ(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > 暮らし・手続き > 防災・防犯・安全 > 防災情報サイト > 災害に備える > 情報収集・情報伝達
- ・避難場所 広島市ホームページ(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > 暮らし・手続き > 防災・防犯・安全 > 防災情報サイト > 災害に備える > 避難場所・避難所

各問合せ先

- 浸水(内水)ハザードマップ・止水板設置補助金について
 下水道局施設部計画調整課 TEL 082-504-2413 FAX 082-504-2429
 E-mail : g-keikaku@city.hiroshima.lg.jp
- 下水道工事について
 安芸区役所農林建設部地域整備課(下水道整備係) TEL 082-821-4941 FAX 082-822-1191
- 土のうの貸し出しについて
 安芸消防署警防課 TEL 082-822-4349 FAX 082-822-9119
- 公道内の下水管の詰まり、マンホール蓋の外れを発見したとき
 安芸区役所農林建設部地域整備課(下水道整備係) TEL 082-821-4941 FAX 082-822-1191



広島市ホームページにおいても、浸水(内水)ハザードマップを公表しています。
 浸水(内水)ハザードマップのアドレス
 (<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/gesuido/2779.html>)
 広島市ホームページ > 暮らし・手続き > 防災・防犯・安全 >
 防災情報サイト > 災害に備える > ハザードマップ >
 浸水(内水)ハザードマップ

■ ページ番号でさがす

2779



広島市浸水(内水)ハザードマップ

～矢野地区～



- 広島市では、大雨が降った場合に浸水の発生が想定される区域及び深さと避難場所を明示した【浸水(内水)ハザードマップ】を作成しています。
- 皆様が住んでいる場所などが、どの程度浸水するおそれがあるのかを把握し、日ごろから浸水に備えていただくことを目的としています。
- 気象、防災に関する情報の入手先や各問合せ先も載せていますので、併せてご覧ください。

止水板設置補助金を交付します！

本市では、近年多発する集中豪雨等の大雨に対して、市民の皆様が行う自助を促進するため、止水板設置に要する費用の一部を補助する制度を設けています。

詳しくは以下のホームページをご覧ください。裏表紙に記載してある担当課までお問い合わせください。

広島市ホームページ ▶ 暮らし・手続き ▶ 水道・下水道 ▶ 下水道 ▶ 市民の方へ ▶ お知らせ
 ▶ 止水板設置補助金の交付

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/gesuido/137012.html>

令和4年12月作成
 広島市下水道局

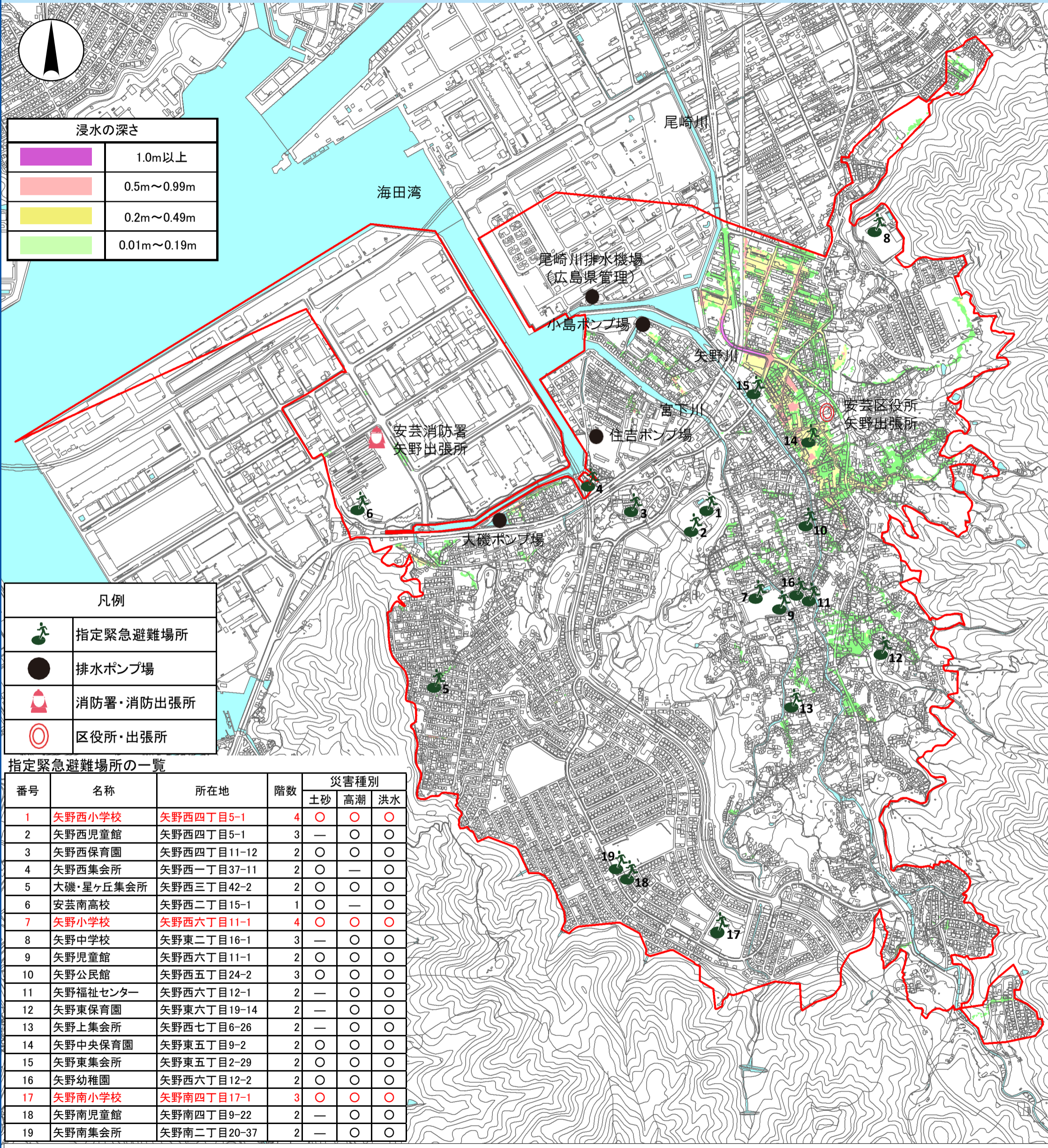
●過去最大降雨時(1時間雨量121ミリ)の浸水想定区域図

〔説明〕

- この区域図は、広島市下水道局で管理している令和4年(2022年)4月時点の下水道施設に、過去最大降雨と同様な雨がこの区域全体に一律に降った場合の浸水を想定しています。過去最大降雨とは、明治21年(1888年)から令和3年(2021年)の間で、広島地方気象台等の公の機関が観測しているデータの中で最大の降雨のことです。その降雨量は、**1時間雨量121ミリ**です。【平成26年(2014年)8月20日に三入東観測所で観測しました。】
- 「浸水(内水)ハザードマップ」を活用することで、住んでいる場所などがどの程度浸水するおそれがあるのかを把握していただき、あらかじめ「いざという時」の避難経路・避難場所などを確認し、日ごろからの水害への備えとしてください。

〔注意事項〕

- 局所的に激しい雨が降った場合には、浸水想定区域と異なる区域でも浸水が発生することもありますので、ご注意ください。



(注意事項)

- 市が風水害で警戒レベル3以上の避難情報を発令した場合、**赤字の施設を各小学校区の第一順位で開設します。**
- 指定緊急避難場所は、切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設又は場所です。高齢者等避難や避難指示の発令の際には、広島市が災害種別などの状況に応じて適切な施設を選んで、避難場所として開設します。
- 開設する避難場所については、その都度「広島市防災情報メール」等でお知らせします。「広島市防災情報メール」の登録方法等については、以下ホームページをご覧ください。
広島市ホームページ(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > くらし・手続き > 防災・防犯・安全 > 防災情報サイト > 災害に備える > 情報収集・情報伝達
- 災害種別の欄の「○」印は、その災害に対する避難場所として、指定していることを示しています。
- 浸水時緊急退避施設(津波や洪水、高潮等の際に、市が開設する避難場所等への避難の途中で目前急迫の浸水危険にさらされた場合に、市民等が緊急一時的に退避するための施設)については、以下ホームページをご覧ください。
広島市ホームページ(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > くらし・手続き > 防災・防犯・安全 > 防災情報サイト > 災害に備える > 避難場所・避難所 > 浸水時緊急退避施設の指定について

● 浸水への心得 最新の気象情報にご注意ください。

● 雨水ますや側溝の点検・清掃等にご協力をお願いします。

雨水ますや側溝の点検・清掃、新築・改築時の敷地のかさ上げ、お年寄りや子どもなどの避難時の助け合いなど、皆様のご協力をお願いします。



雨水ますや側溝に泥や落ち葉、ゴミが詰まると浸水の原因となります。日ごろから点検・清掃にご協力をお願いします。



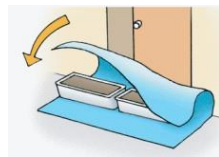
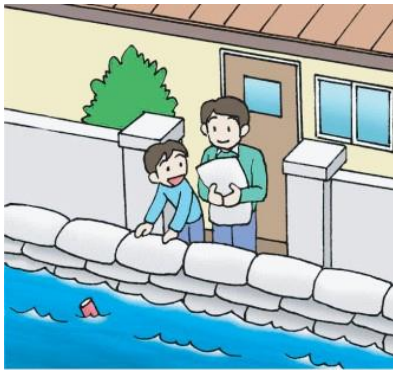
新築・改築の場合、宅内への浸水を防ぐために、敷地のかさ上げや地下施設の入口を高くすることをご検討下さい。



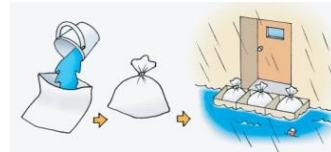
周囲の浸水状況に応じて、自宅2階や避難所又は安全な場所にある親戚・知人宅へ早めに避難しましょう。
近所のお年寄りや子ども、病気の人などの避難には、皆さんで助け合いましょう。

● 浸水を止める用具を準備しておきましょう。

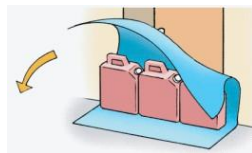
浸水が浅い場合は、浸水を止める用具(止水板や土のうなど)を置くことが有効です。 ※止水板設置補助金については、表紙をご覧ください。
浸水に備えて準備しておきましょう。



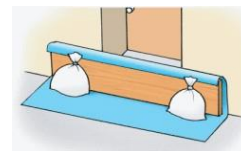
プランターとレジャーシートの組合せ



水を入れたビニール袋とダンボール箱の組合せ



ポリタンクとレジャーシートの組合せ



長めの板、レジャーシートと土のうの組合せ

● 浸水時には、ご注意を。



大雨により、マンホールのふたが外れることがありますので、前方の安全を確認しながら通行しましょう。

● 大雨時の地下室、地下街・地下通路に、ご注意を。

大雨時の地下室、地下街・地下通路の利用は大変危険です。
浸水の危険がある時は、早めに避難しましょう。



地上が浸水すると水が一気に流れ込む



停電して、エレベーターなどが使えなくなる

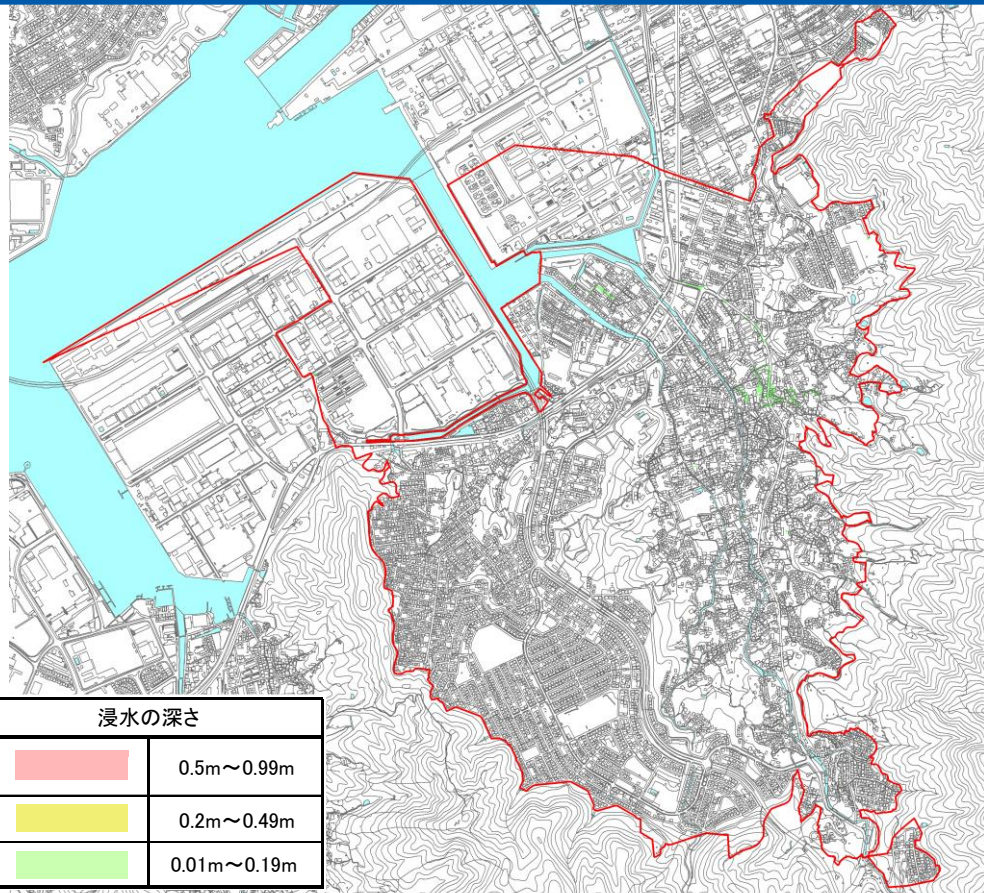


水圧でドアが開かなくなる

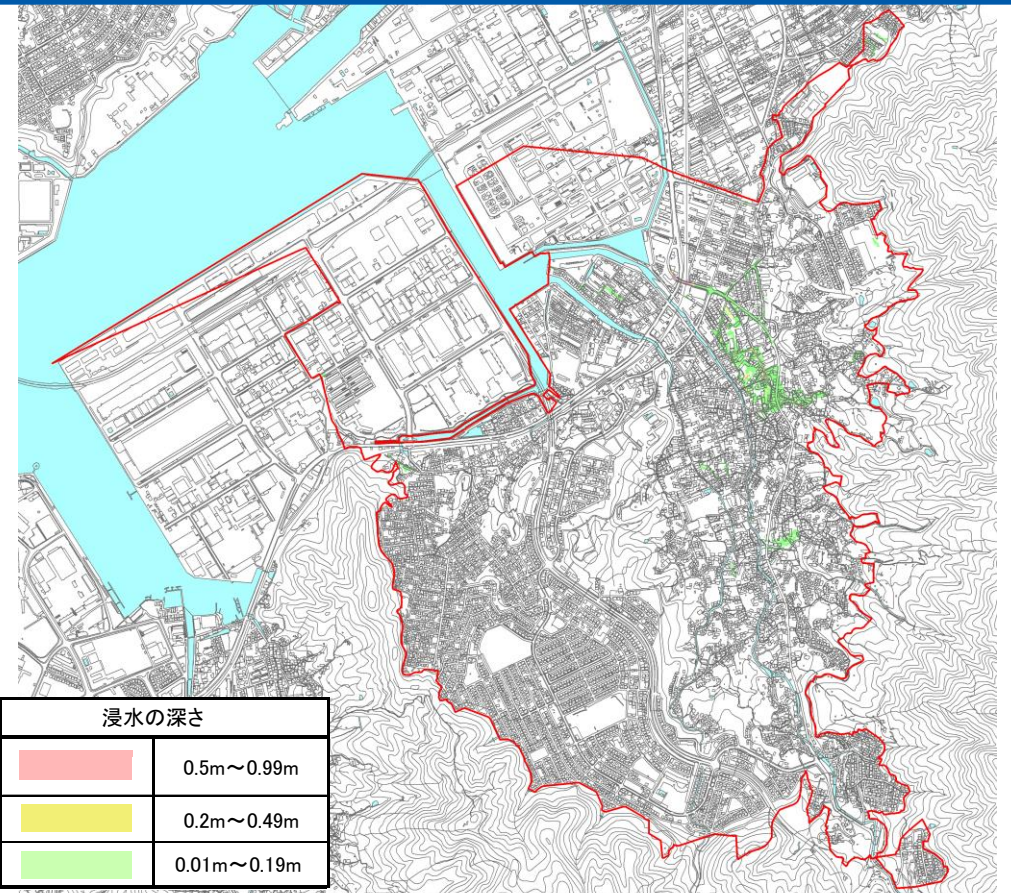
● 雨の降り方と浸水想定区域図

令和4年(2022年)4月時点の下水道施設に下記の雨が降った場合の浸水を想定したものです。

《1時間雨量30ミリの場合》



《1時間雨量46ミリの場合》



予報用語

人の受けるイメージ

屋外の様子

予報用語

人の受けるイメージ

屋外の様子

強い雨
(1時間雨量
20~30ミリ)



どしゃ降り

地面一面に
水たまりができる

激しい雨
(1時間雨量
30~50ミリ)



バケツを
ひっくり返したように降る

道路が
川のようになる